



12年前日記

2000年1月1日（土）

山田夫妻

『12年前日記 2000年1月1日(土)』

【2000年1月1日(土)】*2012年1月1日(日)記

9時30分、起床。280Bも払ったベットだったのに、初夢は特になし。一応、二度寝したら、「一富士、二鷹、三茄子、四今年もダメだったと死ぬまで自称プロ戦場特派員浪人を続ける」二度目夢は見れた。今年の正夢は四狙いかな。

もう暑くていられない部屋になってきたので、部屋を出る。その際、いつも枕元に置いておく10Bを、お年玉代わりに2倍の20Bと奮発し、掃除のおばちゃんにささやかなるプレゼント。

この安ホテルに来てから、それまではいつも持ち歩いていた自称プロ戦場特派員の命の次に大事なカメラバックを部屋に置きっぱなしで外出している。だってクソ暑い中、いつもあんなもん背負ってたら重いじゃ～ん。

一応の保険代わりに掃除のおばちゃんにチップ名目で10Bを置いていっている。ちょっとは鼻薬を嗅がせておかないとね。恩義に感じて、横流しするのをためらうかもしれないから。大事な商売道具のカメラバックがごっそり盗まれることを思えば安いもんだ。

10時30分、あてどもなくホテルを出て、フラフラする。まったく正月っぽくはない。ところどころニューイヤーっぽい飾りつけがあるのみ。正月なのに店はいつも通りやっている。ちょい高そうな店で御節料理代わりに、カレーとトムヤムクンでタイ昼飯(100B)。正月くらいちょっとした贅沢。

12時30分、正月の欠片もない猛暑にめげて、セブンイレブン(16B)で買出ししてから、ホテルに戻る。がんばって寝正月気分を味わおうと決死の昼寝。

17時30分、起床後また、あてもなくホテルを出て、フラフラする。観光もショッピングも興味なし。仕方なく、イカと野菜を乗せたタイの夕飯(30B)。

19時30分、セブンイレブン(18B)で買出しして、ホテルに戻る。東海道中膝栗毛の二度目と時刻表のどっちを読もうか悩む。正月なので、時刻表に軍配が。

24時30分、正月なのに餅も食わず、凧揚げもせず、コマも回さず、着物女人をあれ～ともさせず、初詣だ門松だお飾りだもないまま、就寝(あけましてなんたら。本日より、2011年の俺は、2012の俺に生まれ変わりました。12年後の俺ってことでは変わりは一切なし。今年もなんたら)。

○本日の出費、「計算するのが面倒臭いから、各々で適当にしといてよ」B。ついでに一日の流れも「いちいちうっとうしいから誰か簡単にまとめといて」ジャ～。

『12年前日記 2000年1月1日(土)』

<http://p.booklog.jp/book/41715>

著者：山田夫妻

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yamadafusai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/41715>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/41715>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.